

## ソノヴァグループについて

1947年にスイスで誕生したソノヴァは、創業以来、常に新しいテクノロジーと補聴器、聞こえの問題を解決するワイヤレス通信機器に特化した専門技術の研究開発を続け、世界中の聴覚専門家との強い協力関係のもと、多くの方々のQOL(生活の質)の向上に努めてきました。ソノヴァ・ジャパン株式会社は2003年に日本の現地法人として設立されました。フォナックブランドの補聴器やロジャーなど革新的なヒアリングケアソリューションを提供しています。



○会社名 ソノヴァ・ジャパン株式会社  
○本社所在地 東京都品川区西五反田5-2-4 レキシントプラザ西五反田  
○ホームページ <https://www.phonak.com/jp/ja>



### ロジャー紹介サイト

ロジャー製品のより詳細な機能や特徴のご紹介、また価格や仕様が掲載されたカタログのダウンロードができます。



### ロジャーに関するおすすめコンテンツ

新製品情報やリアルタイムな話題をご紹介します!

「きこえ」のブログ

社会人でロジャーをお使いいただいている声や、合理的配慮に関する情報など聞こえに関する幅広い情報をお届け!



YouTube

フォナックの音の世界や製品の機能を動画でご紹介しています!



おすすめ動画

職場におけるロジャー活用法



製造販売業：ソノヴァ・ジャパン株式会社  
〒140-0002 東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル  
フォナック カスタマーサービス  
法人のお客様窓口 TEL：0120-04-4079  
個人のお客様窓口 TEL：0120-06-4079  
(受付時間:月～金 9:00～17:30 土日祝休み)  
FAX：0120-23-4080  
許可番号 [13B2X10021]

UD FONT by MORISAWA ユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



sonova  
HEAR THE WORLD



028-2632-17

2024025-00000

A Sonova brand

PHONAK  
life is on



聞こえに対する  
「合理的配慮」を求められたら  
～職場の聞こえ環境の改善を検討されている皆さまへ～

# 聞こえに関する「合理的配慮」提供のため、社内の聞こえ環境の改善をお考えの皆さまへ。

2024年4月1日施行の改正障害者差別解消法に加え、すでに雇用の分野では2016年4月1日に施行された「改正障害者雇用促進法」により、事業者による障がいを持つ労働者への「合理的配慮」の提供が法的義務になっています。

障がいのある人とない人の均等な待遇の確保や障がいのある人の能力を有効に発揮できるよう職場の聞こえ環境の改善をお考えでしたら補聴援助システムのロジャーを是非ご検討ください。



## フォナックは、補聴援助システム「ロジャー」をご提案します。

ロジャーとは「送信機（ワイヤレスマイクロホン）」と「受信機」で構成される補聴援助システムです。ワイヤレスマイクで拾った音声をデジタル無線方式で受信機に送信し、補聴器や人工内耳だけではことばの聞き取りが難しい環境でも、よりクリアな「聞こえ」が可能になります。



### ロジャーをおすすめする理由

#### ① 補聴器の限界をサポート

騒音が多い環境や話者と聞き手の距離が離れているとき、また複数の話者がいる場合などでは補聴器だけでは会話が聞き取りづらいたることがあります。そんなときロジャーは補聴器を補助し、聞き取りを改善します。

#### ② ほぼすべての補聴器 / 人工内耳メーカーに対応

ロジャーは、弊社の補聴器はもちろん、ほぼすべての補聴器メーカーの補聴器 / 人工内耳に対応します。また、聞こえに問題を感じていても補聴器などを使用されていない方でも、受信機にヘッドフォンを接続したり、耳かけ型の受信機を使うことで聞き取りの改善が期待できます。

#### ③ 時差のないコミュニケーションを実現

聞こえを補うために筆談パッドやホワイトボードを利用すると、複数人での会話などではリアルタイムの意思疎通に時間がかかってしまいます。ロジャーは、送信機（マイク）が拾った音を受信機を介して補聴器 / 人工内耳に直接届けることができるためコミュニケーションに時差が発生しません。

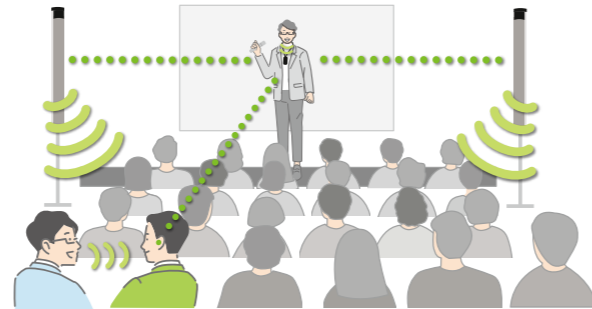
ロジャーは国内120\*以上の企業や行政機関等に設備導入されています。

\*2023年11月現在

## こんなシーンで「聞き取りづらい」と言われたら、ぜひロジャーを。

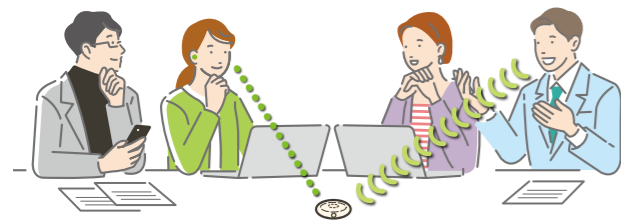
### セミナー・全社集会

大きなカンファレンスルームや会議室ではマイクとスピーカーを利用するのが一般的です。ロジャーのマイクとスピーカーは、健聴者には通常のマイクとスピーカーの役割を果たしつつ、補聴器や人工内耳を利用している方には、周囲が騒がしかったり、離れた位置でも、マイクは補聴器や人工内耳に直接音声を届け、スピーカーは後方まで明瞭な声を届けることができます。



### 少人数の打ち合わせ

複数人での会話は補聴器や人工内耳だけでは聞き取りづらい場合があります。しかしロジャーは話している人の声を識別して補聴器や人工内耳に送り、少人数の打ち合わせでも聞こえをサポートします。



### リモート会議

補聴器や人工内耳利用者は通常のイヤフォンは使用できません。ロジャーを利用すれば、パソコンやタブレットの音声を直接、補聴器や人工内耳に送ることができます。



### 複数人での会議

補聴器や人工内耳は距離が離れると、聞き取りづらくなることが多くあります。ロジャーは、複数台のマイクを接続でき、離れた位置に座った方の声を机の上に置いたマイクで拾うことにより、補聴器や人工内耳に直接音声を届けます。机の上に置いたロジャーは話している人の声を集音してくれるので、発表者がマイクを回しながら会議をする必要もありません。

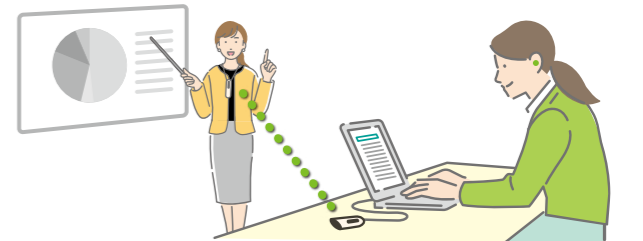


### 窓口での対応

マスクやパーテーション越しの会話は、周囲の雑音で聞き取りづらい場合があります。ロジャーを利用することで聞きたい音声を直接、補聴器や人工内耳に届けることができるのでスムーズなコミュニケーションを補助します。

### 音声文字化アプリ・ソフト

音声文字化アプリ・ソフトの要望にロジャーが対応できます。ロジャーの受信機をパソコンやタブレットに接続することで、ロジャーの送信機（マイク）の音声を文字化アプリやソフトなどで活字化できます。



ご状況に応じて必要な機器を最適な組み合わせでご提案させていただきます。

[roger.jp@phonak.com](mailto:roger.jp@phonak.com) までお問い合わせください。